



脚折雨乞行事

Q 脚折雨乞行事について

A 脚折雨乞行事保存会と協議

高沢 良夫 議員

質問一 龍蛇製作用の竹林等の確保、推奨について。
二 雨乞行事の来場者及び来賓の観覧席の設置について。
三 関越グラウンドを雨乞行事の観覧者の臨時駐車場とすることについて。
四 池の台会館に隣接する土地を雷電池公園の駐車場にすることに
 ついて。
答弁一（市長） 雨乞行事の主催者である脚折雨乞行事保存会において引き続き確保をお願いし、状況に応じて側面的な支援をする。
二 雷電池は住宅地に面した小規模な公園であるため、見学スペースの確保が課題となっている。
 観覧席の設置については、安全を第一に限られたスペースを有効に活用しながら、脚折雨乞行事保

存会と協議していく。

三 昨年は市役所来庁者用駐車場、市役所職員第二駐車場を臨時駐車場としたが、駐車スペースには余裕があった。脚折雨乞行事保存会とも協議しながら、民有地の借用や公共施設の駐車場等を活用していく。

四 市を取り巻く財政状況から考え困難な状況にあるが、雨乞行事開催の年には、民有地の借用も含め検討していく。

◎その他の質問 食育の推進

Q

公園の遊具の状況について

A

遊具も含めて総合的に検討

金泉婦貴子 議員

質問一 市内公園に設置されている遊具について。

ア 主な遊具について。
イ 安全管理の点検について。
ウ 砂場の状況について。
二 過去における遊具等の事故は、
三 乳幼児が安心して遊ぶことができる遊具の設置を望む声がある

が。

答弁一 ア（市長） 市内の遊具が設置されている公園は50か所あり、主な遊具は、滑り台、ブランコ、鉄棒、スプリング遊具等である。

イ 毎月1回の定期点検、5月の連休前と小・中学校の長期休み前

の遊具一斉パトロール、年1回の専門業者による点検を実施し、不良箇所が発見された場合は直ちに修理等を実施している。

ウ 日常管理業務の中で、月1回砂を耕すなどの定期清掃を実施。

二 近年、タイヤブランコや滑り台からの落下による負傷など2件の事故報告がある。

三 幼児から高齢者まで安心して利用できる公園整備について、総合的に検討していきたい。

◎その他の質問

一 「教育振興基本計画」の策定について

二 浄化槽水質検査の補助制度について